

■ 助け主

「助けをするために、そばにいる人」という意味で、ギリシア語では法廷の弁護士や法律専門家を意味していました。助ける人、慰める人、とりなす人、カウンセラーの意味があります。ヨハネ 16 章では、世の誤りを訴える人として、助け主が記されています。

元々、弟子たちと一緒にいた助け主は、イエス様でした。イエス様は神の御国を証しし、御言葉を教え、弟子たちをとりなし、導きました。イエス様が天に戻られたら、もう一人の助け主である聖霊様が弟子たちのところに来てくださるのです。

■ メッセージのポイント

- (1) わたし（イエス）があなたがたを離れたら、もう一人の助け主があなたがたのところに来てくださいます。

- (2) あなたがたは、またわたし（イエス）を見ることになります。わたしが生き、あなたがたも生きることになるからです。

- (3) イエス様への愛の証しは、兄弟姉妹を愛することです。主の戒め - 兄弟姉妹への愛を行う人のうちに、イエス様はご自身を現してください。